



SAP Ariba 

機能の概要

ワークスペースとドキュメントのフィールドを同期する機能

Keertan Rai, Sreejesh Srinivasan, SAP Ariba

一般提供予定: 2019 年 11 月

CONFIDENTIAL

機能の概要

説明: ワークスペースとドキュメントのフィールドを同期する機能

導入の難易度  ロータッチ/容易
対象エリア  グローバル

今までの課題

現在の Sourcing および Contracts では、ワークスペースとそのドキュメントにある両フィールドを継続的に同期できる仕組みはありません。

SAP Ariba で問題解決

この機能では、ワークスペースまたはプロジェクト内のカスタムマスタデータと、ドキュメント内の同じ種類のカスタムマスタデータフィールドを、継続的に双方向で同期できるよう設定できます。

たとえば、ワークスペースにおいて、契約ワークスペースと削減追跡フォームドキュメントのフィールド間に継続的な同期を設定できます。削減追跡フォームに保存する際のすべての変更内容が、契約ワークスペースに反映されます。また、その逆も同様です。この機能を使用して、1 方向または双方向の同期を設定できます。

主なメリット

お客様は、ワークスペースにおいて、ワークスペースとドキュメント間にある対象の両フィールドを柔軟に同期することができます。

対象ソリューション

SAP Ariba Sourcing
SAP Ariba Contracts
SAP Ariba Strategic Solutions Suite

関連情報

この機能を有効化するには、SAP Ariba 顧客エンゲージメントエグゼクティブまたはアカウントマネージャに問い合わせるよう、貴社の指定サポート担当者 (DSC) に依頼してください。SAP Ariba の担当者が SAP Ariba Services について情報をお伝えします。

前提条件と制限事項

なし

機能の概要

説明: ワークスペースとドキュメントのフィールドを同期する機能

- 同期するフィールドの名前またはラベルは、ワークスペースとドキュメントで同じである必要があります。
- プロジェクトまたはワークスペースのフィールドと、ドキュメントのフィールドは、同じデータタイプである必要があります。
- フィールドが同期されるドキュメントは、親プロジェクトに属している必要があります、そのサブプロジェクトに属しているドキュメントは同期できません。
- ドキュメントが保存されると、データの同期が開始されます。
- ドキュメントが未作成の場合または公開済みの場合は、プロジェクトまたはワークスペースからドキュメントに同期することはできません。

機能の概要

説明: ワークスペースとドキュメントのフィールドを同期する機能

Contract Workspace with Form Synch

Contract Workspace (Procurement)

ID CW2630
Tasks: Incomplete Tasks: 0

Overview

Actions ▾ Tasks

Actions ▾

Contract ID: CW2630
Contract Status: Draft
Version: Original
Owner: Customer Support Admin ⓘ
Test Project: No ⓘ
Base Language: English
Access Control: (no value) ⓘ
Description: ⓘ

No items

* Indicates required task

Documents

Actions ▾

Form in Contracts ▾ Draft

External System Integration

Company Code: (no value) ⓘ
Purchasing Organization: (no value) ⓘ
Purchasing Group: (no value) ⓘ
Payment Terms: (no value) ⓘ
Document Type: No Choice ⓘ
Document Category: No Choice ⓘ

Contract Attributes

New Details

Related ID:
Last Published: (no value) ⓘ
Hierarchical Type: Stand-alone Agreement
Proposed Contract Amount:
Contract Amount:
Supplier: (no value) ⓘ
Affected Parties: (no value) ⓘ
Agreement Date: 08/07/2019
Process Status: ⓘ
Synchwithform: 17:30

8/7/2019
Customer Support Admin

この例の [Synchwithform] フィールドは契約ワークスペースのフィールドです。同じワークスペースにあるフォームドキュメントの対応するフィールドと連携しています。

機能の概要

説明: ワークスペースとドキュメントのフィールドを同期する機能

Form in Contracts

Save

Cancel

Revert

Publish

Edit form details below.

Save these changes as a new version? Yes, save as v2 No, save and continue editing v1

Contract Date : Wed, 7 Aug, 2019

Synchwithform: 17:30

Tasks

There are no tasks for this document.

Save

Cancel

Revert

Publish

フォームドキュメントに反映されている値 (17:30) は親ワークスペースから同期されています。

機能の概要

説明: ワークスペースとドキュメントのフィールドを同期する機能

Form in Contracts

Save

Cancel

Revert

Publish

Edit form details below.

Save these changes as a new version? Yes, save as v2 No, save and continue editing v1

Contract Date :

1

Synchwithform:

Tasks

There are no tasks for this document.

Contract Attributes

Save

Cancel

Revert

Publish

Related ID:

Last Published: (no value) ⓘ

Hierarchical Type: Stand-alone Agreement

Proposed Contract Amount:

Contract Amount:

Supplier: (no value) ⓘ

Affected Parties: (no value) ⓘ

Agreement Date: 08/07/2019

Process States: ⓘ

2

Synchwithform: 17:35

フォームドキュメントでフィールドの値を17:35に変更すると、同じ値が契約ワークスペースの対応するフィールドに反映されます。